

# おきなわの木

## OKINAWAN WOOD

学校・事務用品等  
カタログ 2024

SCHOOL & OFFICE SUPPLIES CATALOGUE



## おきなわの木

令和元年度から、市町村及び都道府県が実施する森林の整備及びその促進に関する施策の財源として、森林環境譲与税の譲与が始まりました。

その用途の一つが「木材の利用の促進」です。

この森林は、国頭村内にある植栽後16年が経った造林地です。県産木材の利用が森林整備の促進につながります。

本カタログは、多くの公共の場に県産木製品が使われることを目指して製作されています。



## カタログ利用者の声

### 嘉手納町立 嘉手納幼稚園

嘉手納町立 嘉手納幼稚園では、子ども達が集まる丸いテーブルと、一人用のテーブル・椅子のセット、掲示板を導入しています。



先生の声  
兼本 若子 教頭

開放感のある明るい園内に、クスノキのテーブルや椅子が馴染んでいます。まるい角なので安全性も高く安心。子ども達も自然と集まってきます♪既製品ではなくテーブルや椅子の高さの調整を、職人さんがきめ細やかに対応してくれました。とても満足です！

### 嘉手納町立 屋良幼稚園

嘉手納町立 屋良幼稚園では、大きいダイニングセットと2人掛け用のテーブル・椅子のセットを導入しています。



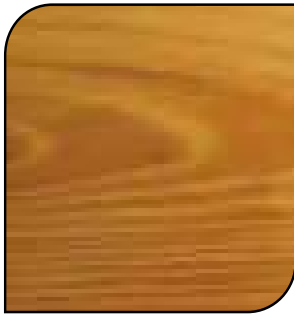
先生の声  
金城 美幸 教頭

今まで絵本のコーナーにテーブルがなかったので、テーブルを置いた途端子ども達が楽しく本を読んでいる姿をみる事が多くなりました！子ども達でも移動できる重さなので、自由に配置しておままごとを楽しむ子もいます。優しい雰囲気 of 憩いのスペースに仕上がりました♪



# 県産木材の種類

沖縄には、スギ・ヒノキにはない様々な特徴を持った樹木が数多くあります。その中から、木材に最も使われている4つの樹種について紹介します。



## リュウキュウマツ

沖縄県の県木。白いクリーム地に黄茶色の年輪が縦模様を作る木目の美しさは高く評価されている。

広葉樹に比べ、乾燥が比較的容易であり、最も多く使われている県産木材である。



## センダン

成長が早く、早生樹種と呼ばれる樹種の一つ。

木目は、比較的赤みが強くはっきりしている。材質は柔らかで加工がしやすく軽い。また防虫効果もある。

古くから家具材として親しまれている。



## クスノキ

沖縄では琉球王朝時代から造林され、木造船用材に用いられた。

木目は黒みや赤みが複雑に入り味わいがある。

材には芳香があり、以前は樟脳(しょうのう)も採っていた。

材質は耐朽性があり加工も容易なため、家具等に多く用いられている。



## アカギ

県産木材で最も赤みの強い木材であり、その特徴的な色に惹かれ、アクセントカラーとして他の材と組み合わせて活用されることも多い。

# なぜ、県産木材 ?

県産木材の利用は、森林破壊につながる？

そうではありません。

県産木材を利用しても森林は減少することなく、  
地球温暖化の抑制に貢献します。



### 森林の減少とは

「森林の伐採」は、「伐採後に森林が再生できなくなる場合」と「再生される場合」の2つのタイプに分けることができます。

前者のタイプをさらに細かく分類すると「建物の建設など森林以外の用途に利用される場合(転用)」と、「土砂流出や地力の低下等により再生力が失われる場合」に分けることができます。

このタイプが「森林の減少」を指しており、伐採後も森林として再生される場合は「森林の減少」に当てはまりません。

沖縄県の場合は、旺盛な再生力があり、伐採地のほとんどが造林されることから、土地の転用(森林以外の用途への転用)を除き森林が減少することはまずありません。

沖縄県の森林面積は昭和47年当時は106,073haでしたが、令和2年は106,913haとなっており、約900ha増加しています。これは利用されなくなった農地等が再び森林として再生された結果だと思われます。



### 木はCO<sub>2</sub>を吸収して育ちやがて朽ち果てる

樹木は、空気中のCO<sub>2</sub>を分解し炭水化物へ変え、炭素を蓄え成長します。その過程で水を分解し酸素を放出します。

しかし、その樹木も次第に古い、炭素を蓄える能力は減衰し、やがて倒れ、微生物等により分解され朽ち果てていきます。朽ち果てていく中で、蓄えられた炭素は再び空気中へ放出されていきます。





## 生活空間を森林空間に

木製品として利用された木は、腐朽する又は焼却されることなどがない限り、炭素を閉じ込めることができます。

それは、木製品の利用を増やすことで、生活空間を森林と同じ炭素を蓄える空間に変えることができるということなのです。

昔は、身のまわりに木製品があふれていました。石油などの地下資源由来の製品が増えてくるようになり、他国で熱帯雨林が大規模に伐採されるようになると、次第に「木を切ることが自然を破壊する」というイメージがついてくるようになりました。

そうではなく、「地下由来の炭素製品」から自然に優しい「地上由来の炭素製品」に変えていく。

つまり、「木材を利用し、切った後は森林に戻していく。」ことが大事なのです。



## 県産木製品は 地球温暖化を抑制する

輸送技術の発達により、多くの物資が地下資源を消費しながら世界中を移動しています。

輸送コストを抑えることは、CO<sub>2</sub>の排出量を抑えることにもつながります。そのため、木材の地産地消を進めることは、空気中のCO<sub>2</sub>が減少すると同時に、地下資源の消費を抑え、地球温暖化を抑制することにつながるのです。





# 県産木材の利用

## 4つのポイント

県産木材を利用する際に知ってほしいポイントがあります。

### 1 制作に時間を要する

県産木製品を制作しているほとんどの方が、一人で制作している木工業者さんです。オートメーション化された工場で作られているわけではないので、制作に時間を要します。また、多くの注文を受けている時だと、すぐに手を付けられない場合があります。

### 2 オーダーに合わせた製品づくりが可能

「規格に合わせた寸法の製品が欲しい。」、「デザインを変えたい。」、「別の樹種がいい。」、「文字を入れてほしい。」...

手作りで制作しているので、既製品にはできない様々な要望に対し検討することが可能です。

### 3 県産木材の供給体制を確立していきます。

県産木材は、戦中・戦後の乱伐や過伐、松くい虫等の森林病虫害による甚大な被害、国立公園の指定等による伐採区域・伐採方法等の制限、環境保全に配慮した施業方法の取り組み等により、年間の伐採量が減っています。

一方、戦後の人工造林地の樹木はまだ十分な太さになっておらず、収穫期が訪れるのはもう少し先です。

また、国頭村以外の地域の森林も大きくなっていますが、地理的不利性や立木売払手続の整備の必要性、林業に対する理解の不足等により木材供給が進んでいない等の課題もあります。

木工業者の方から、県産木材が足りていないという声がある中、県としては市町村等と連携し、供給体制の確立に向け取り組んでいます。





## 4 県産木材にまつわる様々な話

「リュウキュウマツは加工が難しい」、「県産木材は注文を受けてから木を切って乾燥させるので間に合わない」、「県産木材は時間が経つとひねっていく」等の話を耳にします。これらの話の多くは県産木材を普段取り扱っていない木工業者や、昔の木製品のイメージからくるものと思われます。

乾燥技術や製材技術は進歩しています。木材の含水率が安定するとひねりや割れも生じません。

普段、県産木材を扱っている木工事業者は、多様な樹種からなる個性豊かな県産木材を確かな腕で製品に仕上げていきます。

### まずは早めのご相談・お見積もりを！

消費者からは「安定かつ迅速な木製品の供給」が求められている一方、森林所有者や森林組合等の林業従事者からは「安定した需要」が見込めないと供給体制の確立に向けた投資が困難との声もあります。

県産木材のブランド化が進み、また森林環境譲与税の制度が開始された中、県では「需要」と「供給」を車の両輪に見立て、失速することなく「安定した需給体制」を確立すべく取り組んでいるところです。

ついては、速やかな供給体制が確立されてない中ではありますが、皆様のご理解とご協力のもと、県産木製品の購入・導入に向け、早めのご相談とお見積もりをよろしくお願いいたします。

# カタログの見方

項目ごとの番号

A-10 ティッシュケース



## 商品紹介

木の種類が違うものを合わせ、ぬくもりある箱(ケース)にしています。  
心地の良い手触りを楽しめます。

## 税込の参考価格 となります

価格は、規格や  
材料、時期によって  
変更する可能性がある  
ので、その都度、見積  
もり(確認)を取るよ  
うにしてください。

参考価格：3,960円  
規格：275mm×145mm×80mm  
材料：クスノキ、リュウキュウマツ、センダン※ 変更の可能性あり  
強度試験済 | ビジネス総合保険(PL保険)加入済  
製作者：〇〇〇 〇〇〇  
所在地：沖縄市

## 変更の可能性あり

「材料」の欄に「変更の  
可能性あり」と書かれて  
いる場合、時期によって  
材質が変わる可能性が  
あることを指しています。

## 強度試験

沖縄県工芸振興センター等で強度試験  
が行われている製品であることを表して  
います。

県では、特に安全性が求められるイス  
の中で、新たに製作されるものについて  
強度試験の実施をお願いしています。

## ビジネス保険(PL保険)

ビジネス総合保険(PL保険)に加入している  
木工業者を表しています。

製造または販売した製品が原因で、国内に  
おいて他人の生命や身体を害する人身事故や、  
他人の財物を壊したりするような物損事故に  
対して、保険加入期間中に損害賠償請求が  
なされたことによって、法律上の損害賠償金  
や争訟費用等の損害を被った場合に保険金が  
支払われるものです。

※ 製作者の連絡先は、カタログの最後に掲載しています。